

第6期 第14回絆-ひと運営協議会 市民参加部会活動報告書

	令和4年度	令和5年度													令和6年度		
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
会議日程	部会開催日	3月22日 全体会	4月20日	5月7日 ワークショップ	5月11日	6月8日	7月13日	8月10日	9/17 講演会					11/19 講演会			
	運営協議会開催日																
1. センターイメージチェンジ事業																	
ウィッシュアプリー制作		募集開始	ワークショップ準備	5月7日	制作物の展示			制作物の展示									
月替わりパネル展示			展示団体募集	検閲・連絡	6月展示	7月展示	8月展示	9月展示	10月展示	11月展示							
2. 市民交流参加事業																	
市民団体					企画概要検討	企画紹介	8/1 担当団体公募	担当団体決定・広報原稿作成		10/1 公募開始	市民公募講演会						
企業						日程・内容検討											
学術					企画の概要決定	広報原稿作成		8/15 募集開始	講演準備	9月17日							
学術											企画の概要決定	広報原稿作成	12/15 募集開始	講演準備	2月下旬講演会		

「今回の検討課題」	「前回の検討結果」
<p>1 議題</p> <p>議題1 現在進行中の事業の進捗状況について</p> <p>1.センターイメージチェンジ事業</p> <p>ワークショップ制作物の撮収と写真などの成果報告について</p> <p>パネル展示(企業出展)展示状況確認 → 7,8月分のパネルのその後について(ブログの書き込みについて)</p> <p>企業については募集継続</p> <p>市民活動フェア協賛団体のパネル展示状況について → フェア前後で市民参加部会の企業パネル展示として事前・継続展示できないか</p> <p>→ 次年度の市民交流参加事業の担当企業として交流会を担当していただけないかを打診できないか</p> <p>議題2 今後の事業の準備スケジュールについて</p> <p>1.市民交流参加事業</p> <p>11月中旬予定の市民団体企画の応募状況確認、担当団体決定方法・日程について</p> <p>西藤先生の講演会の準備状況について(依田委員)</p> <p>藤井先生の講演会の準備状況について(依田委員)</p> <p>シモジマの交流会準備について(依田委員)</p> <p>全体会での意見を踏まえ、斎木委員にも市民参加部会に参加していただき、次年度上期の市民交流参加事業(5月実施予定分)の市民団体企画の公募について、コーディネーター連絡協議会と市民参加部会の協力体制の可能性について検討したい。(今後日程調整)</p> <p>交流会日程検討(2023 年下半年)</p> <p>11月中旬 市民団体企画</p> <p>1月～3月 学術・教養系の方を講師とする講演会</p> <p>1月～3月 企業企画</p> <p>市民団体企画公募日程</p> <p>6月30日サポートセンター登録団体一斉配信メールで予告を配信。</p> <p>7月1日～7月31日 電子申請システムで交流会担当団体募集</p> <p>8月上旬 交流会担当団体選定 → 候補団体へのヒアリング → 担当団体決定</p> <p>8月25日 広報原稿確定</p> <p>10月1日号 広報ふなばしで企画の参加者募集開始</p> <p>11月上旬 参加者募集締め切り</p> <p>11月19日 講演会当日</p>	<p>1 議題</p> <p>議題1 現在進行中の事業の進捗状況について</p> <p>1.センターイメージチェンジ事業</p> <p>ワークショップ制作物の自由追加期間について</p> <p>小山さん・原口さんより説明があった。今回の制作物は制作後に追加・参加ができない形のものであったので、一般の方や制作した子供たちに新たに追加・参加できる場を提供するため、今回の企画を行うこととした。経緯や日程などについては「みらいアート 今後の展開について」にまとめられており、「みらいアートワークショップ 実施詳細書」に実施概要がまとめられている。追加期間終了後、8月10日の部会後に写真を撮影して産業予定。</p> <p>パネル展示(企業出展)展示状況確認</p> <p>市民活動サポートセンター内の展示は既に7月分になっている。6月分のパネルについては谷合委員の方で写真を撮影して、部会のHPで共有されている。7月分についてもできるだけ早めに写真を撮影してブログに掲載する。</p> <p>パネルについては1週間の製作期間を設けて準備していただき、掲載期間終了後、各団体に取扱いをいただいています。</p> <p>市民力発見サイトなどに出版展覧会一覧表と展示物の写真を合わせて掲載できるようにページが作られるとPRになるので、検討することになった。</p> <p>議題2 今後の事業の準備スケジュールについて</p> <p>1.市民交流参加事業</p> <p>11月中旬予定の市民団体企画の応募状況について これまでに1件応募がありました。現在1団体に企画を打診しています。</p> <p>小山さんより、「市民向け交流会審査要領」について報告があり、募集要項記載の審査方法や審査基準について検討を行った。</p> <p>西藤先生の講演会の準備日程について(依田委員)</p> <p>チラシを使った企画のPRが可能になった。市民力発見サイトのブログやSNS などのPRを進めてゆくこととなった。</p> <p>依田委員から、「まふな」や「地域新聞」に掲載依頼をかけていただくことになった。また申し込みが始まる8月15日ごろに再度企画のリマインダーを配信することになった。また、申し込み日程が延びたことから、サポートセンターの機関誌「しみんりょく」に関連記事が掲載されることになり、その原稿が共有された。</p> <p>藤井先生の講演会並びにシモジマの交流会について 柴田委員より準備の進捗状況が報告された。</p> <p>交流会日程検討(2023 年上半年)</p> <p>9月17日(日) 西藤先生講演会予定</p> <p>交流会日程検討(2023 年下半年)</p> <p>11月中旬 市民団体企画</p> <p>1月～3月 学術・教養系の方を講師とする講演会</p> <p>1月～3月 企業企画</p> <p>市民団体企画公募日程</p> <p>6月30日サポートセンター登録団体一斉配信メールで予告を配信。</p> <p>7月1日～7月31日 電子申請システムで交流会担当団体募集</p> <p>8月上旬 交流会担当団体選定 → 候補団体へのヒアリング → 担当団体決定</p> <p>8月25日 広報原稿確定</p> <p>10月1日号 広報ふなばしで企画の参加者募集開始</p> <p>11月上旬 参加者募集締め切り</p> <p>11月19日 講演会当日</p> <p>参考1: 通年型ボランティア体験事業について</p>

全体会での報告内容	前々回検討事項
<p>全体会での主要な質疑応答</p> <p>1.センターイメージチェンジ事業</p> <p>1.1 「みんなであつくり(みらいアート)」</p> <p>企画の報告はサポートセンター日より「しみんりょく vol 56号や市民力発見サイトにブログとして掲載されている。(https://funabashi-civilpowers.net/group_1079/system/blog/53.html)</p> <p>ワークショップ制作物展示期間について</p> <p>現在展示中のワークショップ制作物の展示期間について協議し、7月21日から8月上旬にかけて、約2週間の自由追加期間を設けて、参加型でコンテンツの追加を行うこととなった。詳細はサポートセンターの原口さんが作成してくれた資料で説明した。(別紙参照)</p> <p>1.2 パネル申し込み状況</p> <p>市民団体活動(パネル展)の応募・採択状況について、資料に基づいて報告した。9月に「豊福文化の会」の展示が追加されることも報告した。</p> <p>今回は展示を希望する団体がどれくらいあるかわからなかったので、展示だけをしていただければよい形を取りましたが、将来的には展示期間中に展示団体間の交流会やパネルを利用したプレゼンテーション企画なども開催できるとよりよくなることを提案された。</p> <p>2. 市民交流参加事業</p> <p>学術関連の交流会については市民活動と市民をつなぐ場としてシリーズ化することも検討している。</p> <p>西藤先生の講演会について(9/17)</p> <p>市民交流参加事業がチラシ(案)のように予定されている。広報ふなばし8月15日号に記事が掲載され、そこから申し込み受付が始まり、締め切りは8月31日(木)とする。募集期間が短かいいため、募集期間を明示することで企画自体のPRは早めを実施することとなった。</p> <p>チラシについては市民協働課内での確認を経て公開できる段階になったら、随時発信してゆくことになった。(登録団体への一斉配信メールや twitter、市民力発見サイトのブログなど)</p> <p>藤井先生の講演会について(決定)</p> <p>立教大学の藤井先生と連絡をとり、講演会担当の内諾が得られたことが報告された。今後柴田委員を中心に準備が進められる。</p> <p>→ 今後、藤井先生と柴田委員、市民協働課の間で協議の上準備を進めてゆくこととなった。(実施時期については2023年内は他の部会の企画も立て込んでいるため、2024年1月以降が望ましい(要検討))</p> <p>公募型交流会について</p> <p>11月19日に市民活動サポートセンターを会場として実施する交流会を担当する市民団体を公募する公募型交流会について検討している。(別紙参照)</p> <p>市民団体企画公募日程</p> <p>6月 企画の概要がまとまり次第、サポートセンター登録団体一斉配信メールやサポートセンター運営協議会としての SNS 等で担当団体を募集する予告を配信。</p> <p>7月1日～7月31日 電子申請システムで交流会担当団体募集</p> <p>8月上旬 交流会担当団体選定 → 候補団体へのヒアリング → 担当団体決定</p> <p>9月上旬 広報原稿確定</p> <p>10月1日号 広報ふなばしで企画の参加者募集開始</p> <p>11月上旬 参加者募集締め切り</p> <p>11月中旬 講演会当日</p> <p>広報担当 斎木委員(コーディネーター連絡協議会 会長)からサポートセンターと公民館という開催場所の違いこそあれ、コーディネーター連絡協議会が公民館を会場として行っている企画講演会とよく似た企画になってきている。今後はコーディネーター連絡協議会と市民参加部会が協力して市民団体と市民をつなぐ市民参加型の魅力的な企画を展開してゆけるとよいという提案があった。</p> <p>企業と市民との交流会について</p> <p>船橋市内でCSR活動を展開している企業による交流会を企画しています。現在、セブンイレブンジャパン及びシモジマによる交流会を企画している。</p> <p>セブンイレブンジャパンは船橋市との包括連携協定の締結で検討されており、この協定締結後に具体的な準備を進める。またシモジマとの交流会準備も進行している。</p> <p>全体会前後でシモジマとの交渉状況について報告があり、先方としては年内11月頃の開催を希望しているとのことだったが、他の部会の企画やサポートセンターの利用状況なども考慮すると2024年1月以降の開催が望ましいとのことであった。今後、日程調整してゆくこととなる。</p> <p>交流会日程検討</p> <p>9月17日(日) 西藤先生講演会予定</p> <p>11月19日 市民団体企画</p> <p>1月～3月 学術・教養系の方を講師とする講演会と企業を講師とする企画の実施を予定</p>	<p><議事概要></p> <p>議題1 現在進行中の事業の進捗状況について</p> <p>1.センターイメージチェンジ事業</p> <p>ワークショップ制作物展示期間について</p> <p>現在展示中のワークショップ制作物の展示期間について協議し、7月21日から8月上旬にかけて、約2週間の自由追加期間を設けて、参加型でコンテンツの追加を行うこととなった。追加状況を確認してから展示期間を再検討することとなった。</p> <p>パネル展示(企業出展)申し込み状況確認</p> <p>企業からの応募はなく、引き続き委員から市内で活動する企業にCSR活動をPRするパネルの展示を要請してゆくことになった。</p> <p>議題2 今後の事業の準備スケジュールについて</p> <p>1.市民交流参加事業</p> <p>資料7市民交流参加事業 交流会チラシ案を元に依田委員から企画の準備状況が報告され、一部修正されることになった。広報ふなばし8月15日号に記事が掲載され、そこから申し込み受付が始まり、締め切りは8月31日(木)とする。募集期間が短かいいため、募集期間を明示することで企画自体のPRは早めを実施することとなった。</p> <p>学術・教養系の方を講師とする講演会について(依田委員)</p> <p>立教大学の藤井先生と連絡をとり、講演会担当の内諾が得られたことが報告された。6月12日(月)に柴田委員が訪問して打ち合わせをしていただくことが報告された。</p> <p>開催日程などについては、昨年度の向後先生の講演会の準備スケジュールを目安として、藤井先生のご都合と駅前総合窓口センターの開催日程を考慮して開催日を決定し、準備を進めることになった。</p> <p>公募型交流会について</p> <p>資料2-5に基づいて11月18日または19日に市民活動サポートセンターを会場として実施する交流会を担当する市民団体を公募する公募型交流会について検討した。</p> <p>市民団体企画公募日程</p> <p>6月 企画の概要がまとまり次第、サポートセンター登録団体一斉配信メールやサポートセンター運営協議会としての SNS 等で担当団体を募集する予告を配信。</p> <p>7月1日～7月31日 電子申請システムで交流会担当団体募集</p> <p>8月上旬 交流会担当団体選定 → 候補団体へのヒアリング → 担当団体決定</p> <p>9月上旬 広報原稿確定</p> <p>10月1日号 広報ふなばしで企画の参加者募集開始</p> <p>11月上旬 参加者募集締め切り</p> <p>11月中旬 講演会当日</p> <p>交流会日程検討(2023 年上半年)</p> <p>9月17日(日) 西藤先生講演会予定</p> <p>交流会日程検討(2023 年下半年)</p> <p>11月18日または19日 市民団体企画</p> <p>1月～3月 学術・教養系の方を講師とする講演会</p> <p>1月～3月 企業企画</p>